

# 第5次 喬木村 総合計画

(後期：R3年度→R7年度)

## 施策評価シート

(令和4年度(第7年次)評価)



# 喬木村

# 第5次喬木村総合計画 施策評価シート

(対象年度:令和4年度)

分野	基本目標	基本計画	主管課	総合評価
1 福祉・保健・医療	全ての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら	1-1 村民の健康づくりの推進	保健福祉課	○ 概ね計画どおり
		1-2 出会い・結婚の支援		× 達成できていない
		1-3 健やかな子どもの成長の支援		○ 概ね計画どおり
		1-4 障がい児者福祉の推進		○ 概ね計画どおり
		1-5 高齢者福祉の推進		○ 概ね計画どおり
		1-6 社会保障の充実		○ 概ね計画どおり
2 社会基盤	住みたいと思える生活基盤の整ったむら	2-1 道路・交通網の充実	高速交通対策課	○ 概ね計画どおり
		2-2 住環境の整備	生活環境課	○ 概ね計画どおり
		2-3 情報化社会の構築	総務課	△ あまり達成できていない
		2-4 上・下水道の整備	生活環境課	△ あまり達成できていない
3 生活環境	環境にやさしく、安全・安心なむら	3-1 循環型社会の形成	生活環境課	△ あまり達成できていない
		3-2 農村景観の整備・形成		△ あまり達成できていない
		3-3 消防・防災対策の充実	総務課	△ あまり達成できていない
		3-4 交通安全の充実		○ 概ね計画どおり
		3-5 防犯対策の充実		◎ 計画どおりかそれ以上の達成
4 産業	産業と雇用を交流で生み出すむら	4-1 地域特性を活かした農業振興	産業振興課	○ 概ね計画どおり
		4-2 豊かな森林の育成と活用	生活環境課	△ あまり達成できていない
		4-3 商工業・サービス業の振興	産業振興課	△ あまり達成できていない
		4-4 観光の振興		△ あまり達成できていない
5 教育・文化	生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育むむら	5-1 学校教育の充実	教育委員会	○ 概ね計画どおり
		5-2 生涯学習の推進		△ あまり達成できていない
		5-3 青少年の健全育成		○ 概ね計画どおり
		5-4 スポーツ活動推進		△ あまり達成できていない
		5-5 文化・芸術活動の推進		△ あまり達成できていない
		5-6 人権尊重の推進		○ 概ね計画どおり
		5-7 保育・子育て支援の充実		○ 概ね計画どおり
6 行財政・村民参加	村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら	6-1 協働のむらづくりの推進	企画財政課	× 達成できていない
		6-2 地域コミュニティの推進	総務課	× 達成できていない
		6-3 戦略的な自治体経営の推進	企画財政課	× 達成できていない
		6-4 男女共同参画の推進		△ あまり達成できていない

## ■ 進捗状況 (全体合計)

年度	◎	○	△	×	合計
R4	1	13	12	4	30
	3.3%	43.3%	40.0%	13.3%	100%

◎ 計画どおりかそれ以上の達成 ○ 概ね計画どおり △ あまり達成できていない × 達成できていない



### 3.総合評価と今後の方向性

総合評価	○ 概ね計画どおり
	判断理由 活動指標：特定保健指導実施率は、昨年度よりも低下しているが、9割以上は維持。学習会・相談実施地区数は高齢者の一体化事業の健康相談等で、全地区に関わっており目標達成。成果指標：脳血管疾患新規2号介護認定者は0人、若年者の健診受診率は、目標達成。人工透析者数は透析導入後に国保加入の方があった。メタボ該当者割合は増加しており、国保、社保共に取組が必要である。
今後の方向性	コメント 健診受診者に対し、引き続き保健指導に取り組む。特定保健指導対象者について地区担当で計画的に関わっていく必要がある。村の重点対策である高血圧・高血糖の重症化予防予防対象者について健診結果の改善に向けて取り組む。減量プログラムでは、メタボリックシンドローム該当者・予備軍に加え、改善しやすいBMI23以上で体重増加傾向者に対し、保険に関わらず参加していただける体制とし、改善を目指す。
	コメント
審議会委員意見	
	コメント

### 4.投入コスト

(単位:千円)

	平成31年度決算額	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度予算額
事業費	40,085	54,356	86,502	80,291	70,618

### <<施策を構成する事務事業>>

(単位:千円)

No	事務事業名	担当所属		事務事業評価結果	
				総事業費	今後の方向性
				令和4年度決算額	
1	保健衛生一般経費	保健福祉課	健康保険係	2,270	2:継続
2	予防接種事業経費	保健福祉課	健康保険係	16,468	2:継続
3	保健事業経費	保健福祉課	健康保険係	7,809	2:継続
4	健康増進事業経費	保健福祉課	健康保険係	1,942	2:継続
5	がん検診推進事業経費(国庫)	保健福祉課	健康保険係	139	2:継続
6	がん検診推進事業経費(村単)	保健福祉課	健康保険係	7,342	2:継続
7	自殺対策事業経費	保健福祉課	健康保険係	20	2:継続
8	後期高齢者保健事業	保健福祉課	健康保険係	968	2:継続
9	風しん対策事業	保健福祉課	健康保険係	476	2:継続
10	特定健康診査等事業費	保健福祉課	健康保険係	6,840	2:継続
11	保健衛生普及費	保健福祉課	健康保険係	757	2:継続
12	疾病予防費	保健福祉課	健康保険係	1,310	2:継続
13	新型コロナウイルスワクチン接種事業	保健福祉課	健康保険係	33,820	2:継続
14	新型コロナウイルス感染症対策傷病手当金事業	保健福祉課	健康保険係	130	5:終了



### 3.総合評価と今後の方向性

総合評価	<b>X 達成できていない</b>
	判断理由 結婚相談事業は社会福祉協議会への委託事業であるが村から委嘱された結婚相談員が少人数でのイベント開催や相談しやすい環境を整えるために相談会の手法の検討、技量を上げるための研修会へ参加しこの事業に対し熱心に活動していただいている。村は県の主催する県外婚活PRへの参加や委員会への出席をおこない成婚へつながる取り組みの応援をおこなったが成婚へ結びつかなかった。
今後の方向性	
	コメント 引き続き社会福祉協議会、結婚相談員と協力し、結婚を希望する方へ伴走型支援を中心に行う。近隣町村の相談所や愛ねつと北部との連携、なかの結婚マッチングシステムを活用しこの事業を継続していく。
審議会委員意見	
	コメント

### 4.投入コスト

(単位:千円)

	平成31年度決算額	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度予算額
事業費	2,804	6,980	4,627	5,980	9,198

### <<施策を構成する事務事業>>

(単位:千円)

No	事務事業名	担当所属		事務事業評価結果	
				総事業費	今後の方向性
				令和4年度決算額	
1	UIJターン推進事業	企画財政課	企画財政係	4,066	2:継続
2	出合い・結婚支援事業	保健福祉課	福祉係	1,914	2:継続

# 令和5年度 施策評価シート

(令和4年度実績)

基本目標	01	福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
施策	03	健やかな子どもの成長の支援
担当	主担当課	500100 保健福祉課・健康保険係
	関連部門	

## 1. 施策の概要

施 策	<p>①乳幼児期からの生活習慣の確立</p> <p>A 妊娠期・乳幼児期・学童期の生活習慣病予防の学習内容の充実</p> <p>ア 妊娠期からの切れ目のない母親及び両親学級・乳幼児健診・相談</p> <p>イ 小中学生の生活習慣病予防の学習</p> <p>B 子どもの発育・発達に沿った生活リズム・生活習慣の定着</p> <p>ア 生活環境の多様化を起因とする生活リズム等の学習内容の充実</p> <p>イ 専門職による個々の状態に合った支援の実施</p> <p>②子育て支援の充実</p> <p>A 村内施設の利用・活用の推進</p> <p>ア 村内施設の紹介</p> <p>B 子育て支援・保育園・学校・療育機関等との連携強化</p> <p>ア 子育て支援・保育園・学校等関係機関との定期的な会議</p> <p>C 乳幼児健診・相談に参加しやすい体制づくり</p> <p>ア 1ヶ月健診</p> <p>イ 乳幼児健診・相談の子ども見守り</p> <p>③安心して子どもを産み、育てることができる環境づくり</p> <p>A 安心して出産できるための支援</p> <p>ア 出産祝金事業</p> <p>イ 妊婦健診助成事業</p> <p>ウ 不妊症・不育症治療費助成事業</p> <p>B 安心して子育てできるための支援</p> <p>ア 産後ケア事業</p> <p>イ 産婦健診事業</p> <p>ウ 児童手当事業</p> <p>C 地域で子どもの発育・発達に沿った生活習慣・環境づくり</p> <p>ア 生活リズムの確立に向けた全村への周知</p> <p>イ 子育ての情報発信</p> <p>④人権擁護の取組</p> <p>A 子育て孤立世帯に対する支援と虐待防止</p> <p>ア 健診・相談を通じての孤立世帯に対する状況把握と関係機関との連携による支援</p>
-----	---

## 2. 指標の推移

成果	指標名	3歳児の肥満児割合							単位	%
	説明	肥満児＝肥満度15%以上の児								
	実績値	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	4.8
成果	指標名	3歳児の早寝早起きが習慣化している児の割合							単位	%
	説明									
	実績値	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	60
成果	指標名	虫歯のない3歳児の割合							単位	%
	説明									
	実績値	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	90.7
活動	指標名	乳幼児健診・相談受診率							単位	%
	説明									
	実績値	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	100
活動	指標名	産前妊婦訪問・相談の割合							単位	%
	説明									
	実績値	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	100
	指標名								単位	
	説明									
	実績値	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	
	指標名								単位	
	説明									
	実績値	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	
	指標名								単位	
	説明									
	実績値	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	

### 3.総合評価と今後の方向性

総合評価	○ 概ね計画どおり
	判断理由 乳幼児健診、相談や産前妊婦健診訪問は、対象者へほぼ関わることができている。また、子どもの頃から生活習慣病予防のために3歳児健診の肥満予防、生活リズムの確立ができるよう学習の機会を設けることができている。
今後の方向性	
	コメント 生活習慣病予防に繋がるよう、生活リズムや体に合わせた食生活について学べるよう乳幼児健診等で学習の機会を今後も設けていく。学遊館で7ヵ月相談や母親学級やママ講座を行い、村の子育て支援へ繋げていく。
審議会委員意見	
	コメント

### 4.投入コスト

(単位:千円)

	平成31年度決算額	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度予算額
事業費	141,896	141,196	228,750	125,183	133,366

### <<施策を構成する事務事業>>

(単位:千円)

No	事務事業名	担当所属		事務事業評価結果	
				総事業費	今後の方向性
				令和4年度決算額	
1	妊婦健康診査支払事業経費	保健福祉課	健康保険係	3,031	2:継続
2	母子衛生関係経費	保健福祉課	健康保険係	3,047	2:継続
3	児童・生徒医療費(村単)	保健福祉課	健康保険係	9,121	2:継続
4	乳幼児医療費(県単)	保健福祉課	健康保険係	8,348	2:継続
5	出産祝金事業	保健福祉課	福祉係	2,500	2:継続
6	児童手当事業	保健福祉課	福祉係	91,215	2:継続
7	未熟児養育医療	保健福祉課	福祉係	0	2:継続
8	低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給	保健福祉課	福祉係	4,421	2:継続
9	出産・子育て応援事業	保健福祉課	福祉係	3,500	2:継続

# 令和5年度 施策評価シート

(令和4年度実績)

基本目標	01	福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
施策	04	障がい児者福祉の推進
担当	主担当課	500200 保健福祉課・福祉係
	関連部門	

## 1. 施策の概要

施 策	<p>①障がい者の自立生活を支えるむらづくり</p> <p>A 自立生活への支援の促進（経済面・生活面）</p> <p>ア 就労支援 / イ 「さくらの園」指定管理委託 / ウ 居宅介護（ヘルパー） / エ 移動支援</p> <p>オ 飯伊圏域障がい者総合支援センター（相談支援機関・生活支援拠点事業）</p> <p>カ 共同生活援助（グループホーム）</p> <p>B NPOやボランティア、自治会・近隣・家族等によるサービスの提供</p> <p>ア タイムケア事業 / イ 障がいについて学習会や交流会の開催</p> <p>ウ ボランティアセンターとの連携による地域ボランティア活動の推進</p> <p>②保育・教育における特別支援の充実</p> <p>A 支援が必要な子の早期発見と早期からの療育の機会の提供</p> <p>ア 小中学校への学校支援員の配置 / イ 障害児通所事業放課後等児童デイサービス</p> <p>ウ 児童発達支援（こども発達センターひまわり） / エ 母子衛生関係経費（乳幼児健診等）</p> <p>オ 地域子育て支援拠点事業（子育てひろば）</p> <p>③障がい福祉サービスの実施</p> <p>A 在宅介護支援</p> <p>ア 介護者慰労事業 / イ 居宅介護（ヘルパー） / ウ 生活介護（デイサービス） / エ 住宅改良事業</p> <p>B 地域生活への復帰支援</p> <p>ア 医療機関・相談支援機関との連携</p> <p>④障がい者と健常者が共生できる環境づくり</p> <p>A 学習会・交流会開催による障がいの理解</p> <p>ア 障がいについて学習会や交流会の開催 / イ 障がい者の居場所づくり（障害者スポーツ等）</p> <p>⑤人権擁護の取組</p> <p>A 障がい児者虐待の対応</p> <p>ア 障がい児者虐待通報の周知 / イ 民生児童委員等関係機関との連携</p> <p>B 成年後見制度の活用</p> <p>ア 成年後見制度支援事業</p>
-----	--

## 2. 指標の推移

成果	指標名	障がい福祉サービスから一般就労移行者							単位	人
	説明									
	実績値	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	3
成果	指標名	タイムケア利用者数							単位	人
	説明									
	実績値	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	28
活動	指標名	就労移行支援・就労継続支援A型利用者数							単位	人
	説明									
	実績値	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	10
	指標名								単位	
	説明									
	実績値	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	
	指標名								単位	
	説明									
	実績値	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	
	指標名								単位	
	説明									
	実績値	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	
	指標名								単位	
	説明									
	実績値	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	

### 3.総合評価と今後の方向性

総合評価	○ 概ね計画どおり
	判断理由 障がい者の在宅生活を支える事業所が充実しており、自分に合った事業所やサービスを選べることで障害福祉サービスの利用が増えている。ただ、医療的ケアを必要とする在宅の障がい者を受け入れる施設が当圏域内に少なくため課題となっている。
今後の方向性	
	コメント 健常者と障がい者が共に暮らしやすい村を目指し、障がいについて理解を深めるための取り組みを継続していく。保護者、支援者の思いばかりではなく障がい児者の気持ちに寄りそった支援ができていくか、計画相談支援を通じ検証し、適正な給付管理を行っていく。
審議会委員意見	
	コメント

### 4.投入コスト

(単位:千円)

	平成31年度決算額	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度予算額
事業費	210,566	209,227	230,211	241,349	240,092

### <<施策を構成する事務事業>>

(単位:千円)

No	事務事業名	担当所属		事務事業評価結果	
				総事業費	今後の方向性
				令和4年度決算額	
1	介護者慰労事業	保健福祉課	福祉係	850	2:継続
2	地域福祉総合助成金(障害者)	保健福祉課	福祉係	775	2:継続
3	障害者総合支援関係経費	保健福祉課	福祉係	230,230	2:継続
4	地域生活支援事業経費	保健福祉課	福祉係	9,494	2:継続



### 3.総合評価と今後の方向性

総合評価	○ 概ね計画どおり
	判断理由 要支援・要介護認定者は横ばいである一方、母数である後期高齢者数が死亡等で減少したことから、相対的に元気高齢者の割合が減少した。地区サロン等通いの場については、コロナの影響が未だ残るものの、積極的な参加呼びかけ等により、前年度と比較して参加者が大幅に増加した。高齢者が安心して暮らし続けることができる地域包括ケアシステムが整備されつつあり、概ね計画どおりの評価とした。
今後の方向性	
	コメント 近年増加する複合的な課題を抱える家庭へ適切な支援を行うため、引き続き、社協や地区住民等との連携体制を強化していく。また、認知症施策を強く推進し、認知症になっても住み慣れた地域で安心して生活できるよう、サポーターの養成や理解を深めるための学習機会の確保、新たな介護予防メニューの創出について検討を進める。
審議会委員意見	
	コメント

### 4.投入コスト

(単位:千円)

	平成31年度決算額	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度予算額
事業費	839,227	889,959	933,969	952,455	1,008,561

### <<施策を構成する事務事業>>

(単位:千円)

No	事務事業名	担当所属		事務事業評価結果	
				総事業費	今後の方向性
				令和4年度決算額	
1	一般管理費	保健福祉課	健康保険係	988	2:継続
2	後期高齢者医療広域連合納付金	保健福祉課	健康保険係	86,918	2:継続
3	保険料還付金	保健福祉課	健康保険係	23	2:継続
4	予備費	保健福祉課	健康保険係	0	2:継続
5	老人福祉施設入所措置事業	保健福祉課	福祉係	11,836	2:継続
6	地域福祉総合助成金(高齢者)	保健福祉課	福祉係	0	2:継続
7	喬木荘等維持管理経費	保健福祉課	福祉係	21,529	2:継続
8	移送支援事業	保健福祉課	包括支援係	5,460	2:継続
9	高齢者クラブ活動事業	保健福祉課	包括支援係	681	2:継続
10	緊急通報サービス事業	保健福祉課	包括支援係	606	2:継続
11	一般管理経費	保健福祉課	包括支援係	446	2:継続
12	一般職人事管理経費	保健福祉課	包括支援係	17,203	2:継続
13	賦課徴収経費	保健福祉課	包括支援係	680	2:継続
14	認定調査等関係経費	保健福祉課	包括支援係	1,359	2:継続
15	認定審査会共同設置関係経費	保健福祉課	包括支援係	1,363	2:継続
16	趣旨普及関係経費	保健福祉課	包括支援係	224	2:継続
17	介護サービス等関係費	保健福祉課	包括支援係	692,141	2:継続
18	介護予防サービス等関係費	保健福祉課	包括支援係	13,822	2:継続
19	審査支払関係費	保健福祉課	包括支援係	650	2:継続
20	高額介護等サービス関係費	保健福祉課	包括支援係	13,409	2:継続
21	高額医療合算介護サービス等関係費	保健福祉課	包括支援係	1,986	2:継続
22	特定入所者介護サービス等費	保健福祉課	包括支援係	18,618	2:継続
23	訪問型・通所型サービス事業	保健福祉課	包括支援係	18,715	2:継続
24	配食サービス事業(要支援・事業対象者)	保健福祉課	包括支援係	1,376	2:継続
25	介護予防ケアマネジメント事業	保健福祉課	包括支援係	6,662	2:継続
26	訪問指導事業	保健福祉課	包括支援係	27	2:継続
27	介護予防教室事業	保健福祉課	包括支援係	9	2:継続
28	転倒骨折予防事業	保健福祉課	包括支援係	2,793	2:継続
29	地区サロン等支援事業	保健福祉課	包括支援係	1,346	2:継続
30	介護予防サポーター事業	保健福祉課	包括支援係	0	3:改善
31	リハビリ相談事業	保健福祉課	包括支援係	198	2:継続
32	総合相談事業	保健福祉課	包括支援係	6,530	2:継続
33	成年後見制度支援事業	保健福祉課	包括支援係	0	2:継続
34	生活支援体制整備事業	保健福祉課	包括支援係	7,820	2:継続
35	認知症総合支援事業	保健福祉課	包括支援係	504	2:継続
36	在宅医療・介護連携推進事業	保健福祉課	包括支援係	39	2:継続
37	家族介護教室事業	保健福祉課	包括支援係	30	2:継続
38	やすらぎ支援事業	保健福祉課	包括支援係	177	2:継続

No	事務事業名	担当所属		事務事業評価結果		
				総事業費		今後の方向性
				令和4年度決算額		
39	介護用品支給事業	保健福祉課	包括支援係	330	2:継続	
40	家族介護者交流事業	保健福祉課	包括支援係	11	2:継続	
41	認知症サポーター養成事業	保健福祉課	包括支援係	100	2:継続	
42	配食サービス事業(要介護・一般高齢者)	保健福祉課	包括支援係	649	2:継続	
43	地域包括支援センター運営事業	保健福祉課	包括支援係	10,840	2:継続	
44	審査支払関係費	保健福祉課	包括支援係	98	2:継続	
45	基金関係経費	保健福祉課	包括支援係	17	2:継続	
46	第1号被保険者保険料還付関係費	保健福祉課	包括支援係	42	2:継続	
47	償還金関係経費	保健福祉課	包括支援係	4,200	2:継続	
48	予備費	保健福祉課	包括支援係	0	2:継続	

# 令和5年度 施策評価シート

(令和4年度実績)

基本目標	01	福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
施策	06	社会保障の充実
担当	主担当課	500100 保健福祉課・健康保険係
	関連部門	

## 1. 施策の概要

施 策	<p>①保険制度の健全化</p> <p>A 保険者努力支援制度の活用及び啓発</p> <p>ア 特定健診・特定保健指導等の実施</p> <p>イ 高齢者の保健事業と介護予防の一体的推進</p> <p>ウ 後発医薬品の使用促進</p> <p>B 地域包括ケアシステム体制の推進</p> <p>ア 在宅医療・介護連携推進事業</p> <p>②福祉医療の充実</p> <p>A 所得段階に応じた療養費負担の軽減</p> <p>ア 福祉医療事業</p> <p>③生活相談窓口の充実</p> <p>A 支援が必要な家庭の早期把握と相談及び支援の実施</p> <p>ア 民生児童委員、人権擁護委員、保護司の活動</p> <p>イ ひとり親家庭への支援</p> <p>ウ 総合相談事業 / エ 生活困窮者自立支援事業 / オ 子ども食堂等の活動支援</p> <p>B 生活困窮者に対する関係機関との連携強化</p> <p>ア 福祉事務所、社会福祉協議会、「まいさぼ」との連携</p>
-----	--

## 2. 指標の推移

成果	指標名	後発医薬品使用割合							単位	%
	説明	年度末数値								
		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	
	実績値	80.1	80.7	84	81.9				81	
成果	指標名	特定健診受診率							単位	%
	説明	国が市町村に示す令和5年度までの目標値=60%以上								
		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	
	実績値	76.8	76.9	79.9	77.5				76.8	
活動	指標名	社会福祉協議会と連携した生活困窮者の自立支援件数							単位	件
	説明	年間実件数								
		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	
	実績値	0	4	7	9				4	
活動	指標名	後発医薬品広報実施回数							単位	回
	説明									
		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	
	実績値	3	3	3	3				5	
	指標名								単位	
	説明									
		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	
	実績値									
	指標名								単位	
	説明									
		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	
	実績値									
	指標名								単位	
	説明									
		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	
	実績値									

### 3.総合評価と今後の方向性

総合評価	○ 概ね計画どおり
	判断理由 ①保険制度の健全化については、後発医薬品使用割合、特定健診受診率とも、年々上昇しており、目標値を達成している。 ②福祉医療の充実については、令和3年度から子どもの柔道整復療養費の現物給付化が導入され、窓口負担の軽減が図られている。③生活相談窓口の充実については、民生委員、社協等と連携し、支援が必要な方の情報をいち早く把握し、適正な支援に繋がる体制が整えられている。
今後の方向性	コメント 各指標については、目標値を達成しているものが多いが、引き続き、維持向上が図られるよう、取組を行っていく。後発医薬品使用割合は目標を達成しているが、さらなる向上が図られるよう、周知広報を強化していく。
	コメント
審議会委員意見	
	コメント

### 4.投入コスト

(単位:千円)

	平成31年度決算額	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度予算額
事業費	811,294	826,410	795,958	924,001	859,507

### <<施策を構成する事務事業>>

(単位:千円)

No	事務事業名	担当所属		事務事業評価結果	
				総事業費	今後の方向性
				令和4年度決算額	
1	国民年金事業	住民窓口課	住民係	66	2:継続
2	医療費支払基金管理経費	企画財政課	企画財政係	0	2:継続
3	国民健康保険関係経費	保健福祉課	健康保険係	32,973	2:継続
4	後期高齢者医療関係経費	保健福祉課	健康保険係	96,509	2:継続
5	一般管理費	保健福祉課	健康保険係	1,737	2:継続
6	連合会負担金	保健福祉課	健康保険係	305	2:継続
7	賦課徴収費	保健福祉課	健康保険係	2,106	2:継続
8	運営協議会費	保健福祉課	健康保険係	115	2:継続
9	一般被保険者療養給付費	保健福祉課	健康保険係	355,401	2:継続
10	退職被保険者等療養給付費	保健福祉課	健康保険係	0	2:継続
11	一般被保険者療養費	保健福祉課	健康保険係	3,054	2:継続
12	審査支払手数料	保健福祉課	健康保険係	1,147	2:継続
13	一般被保険者高額療養費	保健福祉課	健康保険係	55,529	2:継続
14	出産育児一時金	保健福祉課	健康保険係	420	2:継続
15	葬祭費	保健福祉課	健康保険係	250	2:継続
16	結核精神給付金	保健福祉課	健康保険係	882	2:継続
17	一般被保険者医療給付費分	保健福祉課	健康保険係	86,078	2:継続
18	一般被保険者後期高齢者支援金等	保健福祉課	健康保険係	33,945	2:継続
19	介護納付金分	保健福祉課	健康保険係	11,859	2:継続
20	財政調整基金積立金	保健福祉課	健康保険係	70	2:継続
21	公債費	保健福祉課	健康保険係	0	2:継続
22	一般被保険者保険税還付金	保健福祉課	健康保険係	1,149	2:継続
23	その他償還金	保健福祉課	健康保険係	3,140	2:継続
24	予備費	保健福祉課	健康保険係	0	2:継続
25	重心母子精神医療費(県単)	保健福祉課	健康保険係	16,320	2:継続
26	重心母子精神医療費(村単)	保健福祉課	健康保険係	1,445	2:継続
27	福祉医療事務関係経費	保健福祉課	健康保険係	2,502	2:継続
28	傷病手当金	保健福祉課	健康保険係	24	5:終了
29	社会福祉協議会関係経費	保健福祉課	福祉係	11,445	2:継続
30	社会福祉一般経費	保健福祉課	福祉係	19,523	2:継続
31	住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業	保健福祉課	福祉係	7,720	5:終了
32	価格高騰緊急支援給付金支給事業	保健福祉課	福祉係	24,761	2:継続
33	生活困窮世帯緊急支援金支給事業	保健福祉課	福祉係	4,015	5:終了
34	介護保険特別会計関係費	保健福祉課	包括支援係	131,357	2:継続
35	福祉施設支援事業	保健福祉課	包括支援係	5,179	2:継続



### 3.総合評価と今後の方向性

総合評価	○ 概ね計画どおり
	判断理由 社会資本整備総合交付金を活用し、村道216号線（南溝口）村道154号線（北田中下）の道路改良を実施することができた。長寿命化修繕計画の橋梁点検でⅢ判定であった橋梁8橋のうち5橋について補修工事が終了した。
今後の方向性	
	コメント 県道上飯田線の道路改良については、広域的な計画の位置づけと共に期成同盟会で引き続き要望活動を継続していく。公共交通に関しては、交通弱者や買い物弱者の交通手段となるよう取り組んでいく。小さな拠点エリアに関しては、具体的な構想の検討を継続していく。生活道路に関しては、幹線道路を中心に計画的な整備修繕を行い、利便性の向上が図られるよう取り組んでいく。
審議会委員意見	
	コメント

### 4.投入コスト

(単位:千円)

	平成31年度決算額	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度予算額
事業費	414,559	617,135	438,194	493,885	312,147

### <<施策を構成する事務事業>>

(単位:千円)

No	事務事業名	担当所属		事務事業評価結果	
				総事業費	今後の方向性
				令和4年度決算額	
1	村営バス運営経費	企画財政課	企画財政係	46,315	2:継続
2	小さな拠点交通ネットワーク運行事業	企画財政課	企画財政係	8,979	2:継続
3	リニア対策関係事業	高速交通対策課	計画調整係	5,337	2:継続
4	三遠南信自動車道関係事業	高速交通対策課	計画調整係	103	2:継続
5	リニア関連整備事業	高速交通対策課	建設係	46,267	5:終了
6	土木管理経費	高速交通対策課	建設係	28,515	2:継続
7	道路橋梁維持管理経費	高速交通対策課	建設係	70,911	2:継続
8	社会資本整備総合交付金事業	高速交通対策課	建設係	74,475	2:継続
9	道路橋梁新設改良経費	高速交通対策課	建設係	212,752	2:継続
10	急傾斜地崩壊対策事業	高速交通対策課	建設係	231	2:継続

# 令和5年度 施策評価シート

(令和4年度実績)

基本目標	02	社会基盤／住みたいと思える生活環境の整ったむら
施策	02	住環境の整備
担当	主担当課	600100 生活環境課・環境林務係
	関連部門	

## 1. 施策の概要

施策	①定住促進 A 下段地域での定住促進 ア 定住人口確保のための宅地造成 / イ 安心して遊べる公園等の整備促進 ウ 公営住宅の整備促進 / エ リニア長野県駅までのアクセス道整備推進 オ 小さな拠点整備事業の推進 B 二地域居住の促進 ア 空き家バンクの活用 / イ 空き家対策補助の実施 / ウ テレワークの推進 エ 二地域居住の促進 / オ リニア長野県駅までのアクセス道整備推進 カ 二次交通の研究 / キ ネットを活用した情報発信 / ク ICTを活用した教育の質の向上 C 山間部での定住人口確保 ア 空き家バンクの活用 / イ 縁側サロンなどの憩いの場の確保 ウ 基幹林道の整備促進 / エ 緊急避難路の確保 オ 三遠南信自動車道までのアクセス道整備推進 ②環境整備 A 高速ネットワーク環境整備 ア 5G等、ネットワーク性能強化 / イ Wi-Fi対応エリアの拡大 B 地域の環境美化 ア 特定空き家の処理検討 / イ 環境美化運動の継続 ③防災対策 A 住宅の耐震化 ア 耐震診断の推進 / イ 耐震改修の促進 B 内水対策 ア 排水路の改修 / イ 内水排水対策の推進 C 避難対策 ア 5G等、ネットワーク強化 / イ 緊急避難路の確保

## 2. 指標の推移

成果	指標名	新築補助件数							単位	件
	説明	単年度の補助件数								
		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	
	実績値	11	7	23	25				20	
成果	指標名	転入者数							単位	人
	説明	5年間の平均転入者数								
		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	
	実績値	136	132	127	156				150	
活動	指標名	耐震診断件数							単位	件
	説明	5年間の累計件数								
		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	
	実績値	4	5	1	7				5	
活動	指標名	空き家利活用補助件数							単位	件
	説明	単年度の補助件数								
		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	
	実績値	1	10	7	9				5	
	指標名								単位	
	説明									
		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	
	実績値									
	指標名								単位	
	説明									
		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	
	実績値									
	指標名								単位	
	説明									
		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	
	実績値									

### 3.総合評価と今後の方向性

総合評価	○ 概ね計画どおり
	判断理由 令和4年度には、集合型村営住宅クラソ喬木の整備及び阿島北住宅用地（9区画）の分譲を行った。クラソ喬木は全16戸へ入居が決定し、子ども11名を含む41名の入居があった。阿島北分譲地は4区画の申込みがあり、阿島北耕地への人口の増加に寄与した。住宅用地取得補助金は申請件数14件、新築補助金は申請件数25件で共に過去最大の申請件数となった。
今後の方向性	
	コメント ・全国的に問題となっている空き家増加の対策として、空き家の解体への補助金拡充を検討する。 ・帰牛原中原地区及び馬場地区で宅地造成を計画しているため、宅地造成を村の施策として行うことが人口の増加に効果的であれば引き続き宅地造成を計画していく。
審議会委員意見	
	コメント

### 4.投入コスト

(単位:千円)

	平成31年度決算額	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度予算額
事業費	14,923	87,818	43,435	364,201	236,516

### <<施策を構成する事務事業>>

(単位:千円)

No	事務事業名	担当所属		事務事業評価結果	
				総事業費	今後の方向性
				令和4年度決算額	
1	村営墓地事業	生活環境課	環境林務係	341	2:継続
2	公園事業	生活環境課	環境林務係	6,472	2:継続
3	公営住宅事業	生活環境課	環境林務係	313,454	2:継続
4	住宅等支援事業	生活環境課	環境林務係	20,362	2:継続
5	宅地造成事業	生活環境課	環境林務係	22,742	2:継続
6	クラインガルテン事業	産業振興課	農政係	830	2:継続



### 3.総合評価と今後の方向性

総合評価	△ あまり達成できていない
	判断理由 指標のうち令和4年度末時点で目標を達成しているものはない。ホームページアクセス数が前年度から減った要因として、災害情報へのアクセスの減、情報発信媒体を充実させてきていることで他媒体により必要な情報を取得することが可能になったことが要因と考えられる。マイナンバーカード取得率については、国によるマイナポイントの付与に加え、地区への訪問申請や各種媒体による広報などの取組により大きく上昇した。
今後の方向性	
	コメント 国が進めるDXについても注視しながら、デジタル技術を活用した情報発信、Logoフォームの活用及び行政手続きのオンライン化による電子申請について積極的に取り組んでいく。令和4年度末に全面リニューアルを行ったホームページについて、村の情報発信のプラットフォームとして機能するよう掲載情報の充実を行うとともにLINE等を活用した双方向でやりとりできる基盤整備を行う。
審議会委員意見	
	コメント

### 4.投入コスト

(単位:千円)

	平成31年度決算額	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度予算額
事業費	34,638	60,438	40,473	48,198	37,391

### <<施策を構成する事務事業>>

(単位:千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和4年度決算額	
1	次世代ネットワーク事業経費	総務課 情報統計係	20,641	2:継続
2	戸籍住民基本台帳経費	住民窓口課 住民係	27,557	2:継続



### 3.総合評価と今後の方向性

総合評価	△ あまり達成できていない
	判断理由 【水道事業】漏水の多発により有収率は前年度より8.8%減少し83.8%となった。 電気料高騰や水道施設台帳作成等にかかる費用より経営状況は2,282万円の純損失となる収支結果となった。 【下水道事業】期間を通して、水洗化率は向上した。 料金改定により増収したものの、電気料高騰等による経費の増大により回収率が低下した。
今後の方向性	
	コメント 【水道事業】経営戦略の見直し、水道ビジョンの策定を行い、計画的な事業実施を図りたい。 【下水道事業】ストックマネジメント計画策定等により、修繕・更新等を計画的に行っていく。
審議会委員意見	
	コメント

### 4.投入コスト

(単位:千円)

	平成31年度決算額	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度予算額
事業費	211,440	215,432	213,825	211,495	252,109

### <<施策を構成する事務事業>>

(単位:千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和4年度決算額	
1	合併処理浄化槽経費	生活環境課 上下水道係	4,138	2:継続
2	水道事業経費	生活環境課 上下水道係	25,357	2:継続
3	下水道事業費	生活環境課 上下水道係	182,000	2:継続
4	下水道事業	生活環境課 上下水道係	0	2:継続
5	水道事業	生活環境課 上下水道係	0	2:継続

# 令和5年度 施策評価シート

(令和4年度実績)

基本目標	03	生活環境／環境にやさしく、安全・安心なむら
施策	01	循環型社会の形成
担当	主担当課	600100 生活環境課・環境林務係
	関連部門	

## 1. 施策の概要

施 策	<p>① ゴミの減量化</p> <p>A ゴミの減量化推進</p> <p>ア ゴミ抑制（リデュース）意識の啓発 / イ リユース可能製品の活用</p> <p>ウ 資源リサイクルの検討 / エ レジ袋利用抑制 / オ マイバックスの利用</p> <p>カ 生ごみの減量化推進</p> <p>B 不法投棄防止</p> <p>ア 不法投棄防止対策の実施</p> <p>C 高齢化社会への対応</p> <p>ア 高齢化社会に即したゴミ出し方法の検討</p> <p>D 最終処分場の維持管理</p> <p>ア 最終処分場の機能維持</p> <p>② 災害廃棄物対策</p> <p>A 災害時のゴミに対応した廃棄物対策</p> <p>ア 災害廃棄物対策計画の策定 / イ 広域連携の推進</p> <p>③ ゴミ処理対策の広域化</p> <p>A 焼却ゴミ対策の推進</p> <p>ア 事業系焼却ゴミの分別徹底 / イ 分別収集の徹底 / ウ 広域施設の費用負担</p> <p>④ 自然環境の保全</p> <p>A 地球温暖化防止</p> <p>ア 太陽光発電、蓄電池の設置推進 / イ ZEH住宅（ゼロエネルギーハウス）の推進</p> <p>ウ 野焼きの抑制 / エ 給電スタンドの検討 / オ 小水力等、化石燃料を使わないバイオマスへの取組支援</p>
-----	---

## 2. 指標の推移

成果	指標名	燃えるゴミの排出量							単位	t
	説明	稲葉クリーンセンターへの燃えるゴミ搬入量（単年度）								
		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	
	実績値	711.8	737	713.28	713.63				680	
成果	指標名	資源プラの排出量							単位	t
	説明	ゴミ中間処理施設への搬入量（単年度）								
		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	
	実績値	52.15	52.85	53.46	52.55				48	
活動	指標名	生ごみ処理機補助件数							単位	件
	説明	生ごみ処理機購入費用への単年度補助件数（令和3年度より補助率引き上げ）								
		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	
	実績値	4	3	7	9				10	
活動	指標名	不法投棄件数							単位	件
	説明	村が確認した不法投棄の件数（単年度）								
		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	
	実績値	5	3	3	4				1	
活動	指標名	太陽光発電・蓄電池設置補助件数							単位	件
	説明	単年度補助件数								
		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	
	実績値	6	14	21	30				10	
	指標名								単位	
	説明									
		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	
	実績値									
	指標名								単位	
	説明									
		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	
	実績値									

### 3.総合評価と今後の方向性

総合評価	△ あまり達成できていない
	判断理由 燃やすごみ及び資源プラスチックの排出量については、横ばいの状態がつづいており、引き続き目標達成に向けて対応する必要がある。生ごみ処理機補助については補助上限を引き上げたことにより、目標には達していないものの申請件数が増加している。太陽光・蓄電池設置補助については、FITの終了と電気代の高騰により住宅に蓄電池を設置する方が増加している。
今後の方向性	
	コメント 地球温暖化防止実行計画（事務事業編）の策定に続き、村全体の温室効果ガス排出量とその削減量を可視化し、実行するための地球温暖化防止実行計画（区域施策編）を策定することで、村全体での環境意識の醸成を図る。 また、令和6年度より製品プラスチックの分別収集を開始することで、燃やすごみ及び資源プラスチックの排出量抑制につなげる。
審議会委員意見	
	コメント

### 4.投入コスト

(単位:千円)

	平成31年度決算額	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度予算額
事業費	57,314	65,579	66,570	78,844	93,952

### <<施策を構成する事務事業>>

(単位:千円)

No	事務事業名	担当所属		事務事業評価結果	
				総事業費	今後の方向性
				令和4年度決算額	
1	廃棄物処理事業	生活環境課	環境林務係	21,348	2:継続
2	環境一般経費	生活環境課	環境林務係	40,565	2:継続
3	脱炭素・循環型社会推進事業	生活環境課	環境林務係	8,226	2:継続
4	処分場管理経費	生活環境課	環境林務係	8,705	2:継続

# 令和 5年度 施策評価シート

(令和 4年度実績)

基本目標	03	生活環境／環境にやさしく、安全・安心なむら
施策	02	農村景観の整備・形成
担当	主担当課	600100 生活環境課・環境林務係
	関連部門	

## 1. 施策の概要

施 策	<p>①景観整備の推進</p> <p>A 景観整備事業の推進</p> <p>ア 特定空き家対策の推進 / イ 里山整備の推進 / ウ 竹林整備の推進</p> <p>エ 有害鳥獣対策の実施 / オ 外来植物除去の推進</p> <p>カ 案内看板の広域的統一 / キ 環境美化運動の継続実施</p> <p>B 村有資源の利活用</p> <p>ア 森林資源の利活用 / イ 県立公園等の利活用 / ウ 二地域居住の推進</p> <p>エ 空き家利活用の推進 / オ 山林所有者情報の活用</p> <p>②景観形成意識の向上</p> <p>A 景観形成に配慮した土地利用</p> <p>ア 土地利用計画の策定 / イ 景観保全対策の検討 / ウ 所有者不在土地への対応</p>
-----	--

## 2. 指標の推移

成果	指標名	里山整備面積							単位	ha
	説明	私有林の間伐等森林整備実施面積（単年度）								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値	0	1.39	0.99	3.65				30	
成果	指標名	下水道水洗化率							単位	%
	説明	生活排水の水洗化率								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値	95.6	96.5	96.7	97.36				98.5	
活動	指標名	竹林整備面積							単位	平方メートル
	説明	竹林整備補助金の活用面積（単年度）								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値	3,069	7,755	6,296	8,042				5,000	
	指標名								単位	
	説明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値									
	指標名								単位	
	説明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値									
	指標名								単位	
	説明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値									

### 3.総合評価と今後の方向性

総合評価	△ あまり達成できていない
	判断理由 竹林整備の整備面積については、木材破碎機の導入をきっかけに目標面積を上回っている。 県森林税を活用した里山整備については、申請手続きの変更、所有者負担額の発生及び森林税の財源不足等により、地域が計画した整備の2割程度の実施にとどまった。
今後の方向性	
	コメント 森林所有者の負担額が軽減されるように補助金制度を見直したため、今後の森林整備の推進に繋げていきたい。
審議会委員意見	
	コメント

### 4.投入コスト

(単位:千円)

	平成31年度決算額	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度予算額
事業費	3,570	4,454	14,537	8,184	4,880

### <<施策を構成する事務事業>>

(単位:千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和4年度決算額	
1	森林づくり県民税事業	生活環境課 環境林務係	4,125	2:継続
2	森林経営管理事業	生活環境課 環境林務係	4,059	3:改善

# 令和 5年度 施策評価シート

(令和 4年度実績)

基本目標	03	生活環境／環境にやさしく、安全・安心なむら
施策	03	消防・防災対策の充実
担当	主担当課	200100 総務課・総務危機管理係
	関連部門	

## 1. 施策の概要

施 策	<p>①消防体制の確保</p> <p>A 消防団の組織強化と育成支援</p> <p>ア 地域全体での消防団員確保の取組</p> <p>イ 持続可能な消防団体制及び活動について研究検討</p> <p>ウ 消防団設備等の整備</p> <p>エ 消防団安全教育の実施</p> <p>B 広域消防体制の継続</p> <p>ア 広域消防の費用負担</p> <p>②防災・減災の対策の充実</p> <p>A 防災力の向上</p> <p>ア 地域防災計画の定期的見直し</p> <p>イ 職員全体の災害対応能力強化</p> <p>ウ 各災害リスクに対応した住民の行動指針等の策定</p> <p>エ 要配慮者対策の推進</p> <p>オ 女性を含めた多様な視点での防災対策の推進</p> <p>カ 防災士資格取得の推進</p> <p>キ 気象及び気候変動学習会の開催</p> <p>ク 分散避難も含めた避難体制の充実</p> <p>B 自主防災活動の推進</p> <p>ア 自主防災組織の強化（防災リーダー制度の定着、自主防災組織の担い手の確保支援）</p> <p>イ 防災用品の備蓄、防災施設の改修等に対する継続的な投資</p> <p>C インフラ対策の推進</p> <p>ア 河川の改修及び被害想定への作成 / イ 急傾斜、崖地対策の推進 / ウ 個人住宅の耐震化の推進</p> <p>D 防災減災意識の醸成</p> <p>ア 防災教育による自助共助の防災力向上 / イ 防災教育の小中学校と連携した面的拡大</p> <p>E 防災情報発信の強化</p> <p>ア ICTを活用した防災情報の発信の強化</p> <p>F 関係機関との連携強化</p> <p>ア ボランティアセンターとの連携強化</p>
-----	---

## 2. 指標の推移

成果	指標名	消防団員数							単位	人
	説明	消防団員数（各年度4月1日時点）								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値	170	165	165	158				180	
成果	指標名	防災リーダー選任数							単位	人
	説明	防災リーダー数（各年度4月1日時点）								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値	0	0	33	32				37	
成果	指標名	地区防災計画策定数							単位	地区
	説明	自主防災組織における地区防災計画策定地区数								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値	0	0	0	0				17	
活動	指標名	防災研修の実施回数							単位	回
	説明	自主防災組織、団体、企業及び職員に対する防災研修の実施回数								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値	18	16	16	12				21	
活動	指標名	地域防災計画の改定							単位	回
	説明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値	0	1	0	1				1	
	指標名								単位	
	説明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値									
	指標名								単位	
	説明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値									
	指標名								単位	
	説明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値									

### 3.総合評価と今後の方向性

総合評価	△ あまり達成できていない
	判断理由 ○地区防災研修会は計12回実施し、防災意識の醸成に努めているが、地区防災計画の策定には至らなかった。 ○消防団員数は前年度から減少した。
今後の方向性	
	コメント ○大規模災害に備え、引き続き防災の啓発を行うとともに、防災リーダーの役割を明確化し、自主防災組織の継続的な機能強化へ携わってもらう等の取組を進める必要がある。 ○河川改修や排水ポンプ設置、急傾斜地対策などハード事業についても関係機関と連携して取組を進める必要がある。 ○消防団員の確保について、勧誘を行うとともに、処遇改善により入団しやすい環境づくりを検討する必要がある。
審議会委員意見	
	コメント

### 4.投入コスト

(単位:千円)

	平成31年度決算額	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度予算額
事業費	201,508	240,329	294,489	176,800	208,840

### <<施策を構成する事務事業>>

(単位:千円)

No	事務事業名	担当所属		事務事業評価結果	
				総事業費	今後の方向性
				令和4年度決算額	
1	常備消防経費	総務課	総務危機管理係	110,323	2:継続
2	消防団運営経費	総務課	総務危機管理係	28,763	2:継続
3	災害対策経費	総務課	総務危機管理係	7,969	2:継続
4	防災施設管理経費	総務課	総務危機管理係	11,481	2:継続
5	防災センター関係経費	総務課	総務危機管理係	81	2:継続
6	災害救助経費	保健福祉課	福祉係	211	2:継続
7	森林災害復旧事業費	生活環境課	環境林務係	7,995	2:継続
8	河川維持経費	高速交通対策課	建設係	9,152	2:継続



### 3.総合評価と今後の方向性

総合評価	○ 概ね計画どおり
	判断理由 ○2指標について目標値を達成することができた。ソフト面では交通安全協会と連携し啓発活動を進めることができた。ハード面では村道の改良や歩道の整備により歩行者の安全確保が図られた。
今後の方向性	
	コメント ○引き続き交通安全協会との連携により交通安全に関する啓発を行う必要がある。高齢運転者も更に増える状況下において、高齢運転者の事故防止の取組みを進める必要がある。 ○歩道の整備や道路改良などハード面の整備も、優先順位をつけて整備を進める必要がある。 ○リニア等関連車両による交通量の増については、工事業者等関係者との連携により事故防止対策に取り組む必要がある。
審議会委員意見	
	コメント

### 4.投入コスト

(単位:千円)

	平成31年度決算額	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度予算額
事業費	1,863	2,194	2,119	2,590	2,836

### <<施策を構成する事務事業>>

(単位:千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和4年度決算額	
1	交通安全防犯一般経費	総務課 総務危機管理係	2,084	2:継続
2	交通安全・防犯施設整備経費	総務課 総務危機管理係	506	2:継続

# 令和5年度 施策評価シート

(令和4年度実績)

基本目標	03	生活環境／環境にやさしく、安全・安心なむら
施策	05	防犯対策の充実
担当	主担当課	200100 総務課・総務危機管理係
	関連部門	

## 1. 施策の概要

施 策	<p>①防犯対策の推進</p> <p>A 防犯活動の推進</p> <p>ア 見守りネットワークによる見守り活動</p> <p>イ 防犯カメラ設置も含めた防犯対策の検討</p> <p>ウ 生活安全指導員による見守り活動</p> <p>エ 防犯パトロール、夜警の実施</p> <p>オ 地域の景観美化による犯罪抑止</p> <p>カ 防犯対策における「自助」「共助」の意識啓発</p> <p>キ 個人や家庭が防犯対策に取り組むための取組推進</p> <p>ク 警察署との連携</p> <p>B 施設整備の推進</p> <p>ア 防犯灯の充実</p> <p>イ 街灯の設置など通学路の整備</p> <p>ウ 防犯カメラの設置検討</p> <p>②消費者保護の推進</p> <p>A 消費者保護活動の実施</p> <p>ア 見守りネットワークによる見守り活動</p> <p>イ 高齢者の被害防止対策の推進</p> <p>ウ 相談窓口の体制強化</p> <p>エ 消費生活センターとの連携</p> <p>B 消費安全に対する啓発の展開</p> <p>ア 「自助」「共助」の意識啓発</p> <p>イ 消費者情報発信の強化</p>
-----	---

## 2. 指標の推移

成果	指標名	犯罪認知件数（暦年）							単位	件
	説明	喬木村における刑法認知件数								
		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	
	実績値	23	4	6	9				20	
活動	指標名	生活安全指導員活動延べ日数							単位	日
	説明	生活安全指導員が活動した日数								
		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	
	実績値	50	50	292	251				200	
	指標名								単位	
	説明									
		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	
	実績値									
	指標名								単位	
	説明									
		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	
	実績値									
	指標名								単位	
	説明									
		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	
	実績値									
	指標名								単位	
	説明									
		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	
	実績値									

### 3.総合評価と今後の方向性

総合評価	◎ 計画どおりかそれ以上の達成
	判断理由 ○2指標とも目標値以上の達成に至っている。 ○各地区における生活安全指導員による防犯パトロールの実施や、「喬木村見守りネットワーク」の構築、特殊詐欺被害防止対策機器設置補助制度の周知等により、犯罪認定件数の目標値が達成できた。
今後の方向性	
	コメント ○防犯パトロールを継続し、「見守りネットワーク」及び警察署とも連携して取り組む必要がある。 ○近年増加している特殊詐欺については、特殊詐欺被害防止対策機器設置補助制度を周知し、特に被害の多い高齢者の被害防止の取組みを進めていく必要がある。 ○消費者保護については、消費生活センターの広域化による設置を検討していく。
審議会委員意見	
	コメント

### 4.投入コスト

(単位:千円)

	平成31年度決算額	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度予算額
事業費	1	20	20	20	75

### <<施策を構成する事務事業>>

(単位:千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和4年度決算額	
1	消費者保護関係経費	総務課 総務危機管理係	20	2:継続



### 3.総合評価と今後の方向性

総合評価	○ 概ね計画どおり
	判断理由 高齢化や後継者不在の担い手不足、山間部の遊休荒廃化が年々進んできている。しかしながら、施設栽培面積については、補助制度等を活用し7.6ha（累計）と年々拡大してきており、収益性の高い作型が取り組まれている。また、高品質及び収量増を目的に環境制御技術導入の取組も行われている。その担い手となる新規就農者12名（5年間）の確保につながり、将来の担い手となる研修生1名を受け入れた。
今後の方向性	
	コメント 山間部農地の荒廃化が進んでおり、特に山林介在農地で再生不可能なものについては、守る農地の明確化のため非農地化の手続きを進めていく必要がある。集団的な耕作条件の良い農地は人農地プランの中心経営体に集積し、遊休化を抑制していくことが必要となる。村外からの新規就農者の呼び込みが農地の有効活用には効果的であることから、都市部での積極的な就農相談を継続するとともに、地域内での就農される方の掘り起こしを行っていく。
審議会委員意見	
	コメント

### 4.投入コスト

(単位:千円)

	平成31年度決算額	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度予算額
事業費	60,337	66,150	103,367	60,648	78,156

### <<施策を構成する事務事業>>

(単位:千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和4年度決算額	
1	農業委員会運営経費	産業振興課 農政係	7,161	2:継続
2	農業総務一般経費	産業振興課 農政係	427	2:継続
3	遊休農地対策事業補助金	産業振興課 農政係	908	2:継続
4	農業振興事業補助金	産業振興課 農政係	13,390	2:継続
5	農業次世代人材投資事業	産業振興課 農政係	7,500	2:継続
6	多面的機能支払交付金事業	産業振興課 農政係	6,404	2:継続
7	中山間地域等直接支払交付金事業	産業振興課 農政係	5,611	2:継続
8	経営所得安定対策等推進事業	産業振興課 農政係	361	2:継続
9	土地改良事業関係経費	産業振興課 農政係	4,900	2:継続
10	農地管理システム関係経費	産業振興課 農政係	1,485	2:継続
11	新規就農者育成総合対策	産業振興課 農政係	2,133	2:継続
12	村単農業施設改良事業	高速交通対策課 建設係	10,368	2:継続

# 令和5年度 施策評価シート

(令和4年度実績)

基本目標	04	産業／産業と雇用を交流で生み出すむら
施策	02	豊かな森林の育成と活用
担当	主担当課	600100 生活環境課・環境林務係
	関連部門	

## 1. 施策の概要

施 策	<p>①林産物の活用</p> <p>A 林産材の活用</p> <p>ア 売れる森林資材の研究支援 / イ 間伐材利活用の研究</p> <p>ウ 林産物の育成支援</p> <p>B 搬出ルートの確保</p> <p>ア 搬出ルートの整備</p> <p>②森林整備</p> <p>A 森林整備計画、森林経営計画に基づく森林の整備</p> <p>ア 村有林の計画的な整備 / イ 里山整備事業の推進</p> <p>ウ 分収契約地の計画的な整備 / エ 森林所有者情報の活用</p> <p>B 森林資源の活用</p> <p>ア 里山整備事業を活用した景観整備 / イ 森林公園の整備と活用</p> <p>ウ 竹林の有効活用</p> <p>C 森林環境譲与税、長野県森林づくり県民税の活用</p> <p>ア 未整備森林の管理推進 / イ 森林の水源涵養機能維持</p> <p>③森林保護</p> <p>A 森林病虫害対策</p> <p>ア 伐倒駆除、生物害防除の実施 / イ 有害鳥獣駆除の実施</p>
-----	---

## 2. 指標の推移

成果	指標名	林産材出荷額							単位	万円
	説明	森林組合村内分出荷額(単年度)								
		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	
	実績値	0	0	0	0				200	
活動	指標名	有害鳥獣捕獲頭数							単位	頭
	説明	捕獲頭数(単年度)								
		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	
	実績値	174	165	151	92				200	
活動	指標名	森林間伐面積							単位	ha
	説明	村有林及び私有林の面積(単年度)								
		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	
	実績値	0.13	1.55	1	0.85				30	
	指標名								単位	
	説明									
		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	
	実績値									
	指標名								単位	
	説明									
		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	
	実績値									
	指標名								単位	
	説明									
		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	
	実績値									

### 3.総合評価と今後の方向性

総合評価	△ あまり達成できていない
	判断理由 村内7地区において里山整備協議会が設立され、県森林税を活用した地域主導による森林整備が実施される道筋が整ったが、県森林税の財源不足により、計画の2割程度の実施にとどまった。
今後の方向性	
	コメント 県森林税活用事業は令和5年度から新たに5年間の第4期事業となるが、地域の要望に合ったメニューを活用し、私有林整備の推進を図っていききたい。また、契約満了を迎える官行造林地の取扱いについて検討を進める。
審議会委員意見	
	コメント

### 4.投入コスト

(単位:千円)

	平成31年度決算額	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度予算額
事業費	45,700	40,930	37,854	42,887	67,023

### <<施策を構成する事務事業>>

(単位:千円)

No	事務事業名	担当所属		事務事業評価結果	
				総事業費	今後の方向性
				令和4年度決算額	
1	森林造成事業	生活環境課	環境林務係	27,173	2:継続
2	林業総務一般経費	生活環境課	環境林務係	1,892	2:継続
3	有害鳥獣駆除事業	生活環境課	環境林務係	2,319	2:継続
4	分収造林事業	生活環境課	環境林務係	2,556	2:継続
5	林道管理経費	高速交通対策課	建設係	103	2:継続
6	県営林道開設事業	高速交通対策課	建設係	3,938	2:継続
7	林道橋梁管理事業	高速交通対策課	建設係	4,906	2:継続

# 令和5年度 施策評価シート

(令和4年度実績)

基本目標	04	産業／産業と雇用を交流で生み出すむら
施策	03	商工業・サービス業の振興
担当	主担当課	700200 産業振興課・商工観光係
	関連部門	

## 1. 施策の概要

施策	①新たな商工業の展開 A 企業（起業）育成、誘致 ア 各種補助制度による財政的支援 イ S O H Oビジネスの起業支援 ウ 誘致企業の絞り込み エ サテライトオフィスの誘致 オ 工業団地化による土地の有効利用 B 六次産業化 ア 村内企業との連携による、特産品の開発・レストラン等の企画、誘致 イ 飲食店等との協働による村農産物を使った特産品の開発、販売 ウ 村内の農産物による昼食メニューの開発 C U I J ターンの推進 ア 就労、起業支援 イ 若者への就労支援 D 村内での購買機会の拠点確保 ア 小さな拠点づくりによる商店の形成と移動手段の確保 イ 山間地の購買機会確保の研究 ウ オンライン消費の拡大 エ キャッシュレス、電子決済の支援
	②地元企業等への支援 A 商工会との連携 ア 商工会への財政的支援 イ 企業の事業価値を高める支援 B 人材育成 ア 商工会との連携強化と後継者育成 イ キャリア教育の推進支援 C 伝統産業の継承と発展 ア 後継者の育成 イ 販路研究 ウ 地産地消の研究 D 広域連携 ア 広域連携による地域産業の育成、推進

## 2. 指標の推移

成果	指標名	村内企業従業員数							単位	人
	説明	経済センサス活動調査 (H28.6.1)								
		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	
	実績値	1,821	1,821	1,821	1,821				1,846	
成果	指標名	製造品出荷額等							単位	百万円
	説明	工業統計調査(H30.6.1)								
		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	
	実績値	6,770	6,435	6,312	6,048				7,000	
成果	指標名	年間商品販売額							単位	百万円
	説明	経済センサス活動調査 (H28.6.1)								
		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	
	実績値	4,552	4,552	4,552	4,552				4,500	
活動	指標名	企業誘致相談数							単位	件/年
	説明	企業誘致相談数								
		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	
	実績値	3	1	0	1				10	
活動	指標名	U I J ターン相談者数							単位	人/年
	説明	U I J ターン相談者数								
		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	
	実績値	16	21	28	27				20	
活動	指標名	特産品開発数							単位	件
	説明	特産品開発数								
		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	
	実績値	3	5	11	4				3	
活動	指標名	創業相談数							単位	
	説明	創業相談数								
		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	
	実績値	3	5	1	2				3	
	指標名								単位	
	説明									
		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	
	実績値									

### 3.総合評価と今後の方向性

総合評価	△ あまり達成できていない
	判断理由 指標のうち年間商品販売額、UIJターン相談数、特産品開発数は目標値を達成出来ているが、村内従業員数が目標に届いておらず、多くの事業所からも人員不足が問題点として挙げられている。また企業誘致相談数は目標値にとどかないため「あまり達成できていない」とした。
今後の方向性	
	コメント ヒアリングの実施などにより事業所の人員不足等の状況と課題を把握、解消方法を検討するなど必要な施策展開を事業所、商工会と共に研究検討していく。 活用出来そうな土地の洗いだしを行い、それらの土地を活用した整備構想を検討していく。 既存の村内企業への事業継承、事業拡大等に繋がる支援については、今後も継続していく。
審議会委員意見	
	コメント

### 4.投入コスト

(単位:千円)

	平成31年度決算額	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度予算額
事業費	18,423	181,968	145,196	140,794	21,792

### <<施策を構成する事務事業>>

(単位:千円)

No	事務事業名	担当所属		事務事業評価結果	
				総事業費	今後の方向性
				令和4年度決算額	
1	商工業振興経費	産業振興課	商工観光係	37,946	2:継続
2	喬木村地域活性化商品券発行事業	産業振興課	商工観光係	62,696	5:終了
3	喬木村飲食店消費活性化商品券発行事業	産業振興課	商工観光係	8,462	5:終了
4	喬木村物価高騰対策商品券発行事業	産業振興課	商工観光係	31,690	5:終了

# 令和5年度 施策評価シート

(令和4年度実績)

基本目標	04	産業／産業と雇用を交流で生み出すむら
施策	04	観光の振興
担当	主担当課	700200 産業振興課・商工観光係
	関連部門	

## 1. 施策の概要

施 策	<p>①交流人口の拡大</p> <p>A 都市、農村交流の推進</p> <p>ア 景観を生かしたレストラン等の誘致 / イ クラインガルテン利用者と地域住民との交流</p> <p>ウ たかぎふるさと祭り、文化祭への支援 / エ オーナー制度を活用したグリーンツーリズムの推進</p> <p>オ 川を活用した遊びの創出 / カ 都市部の企業の人材育成の場の提供</p> <p>キ リピーター優遇策の検討 / ク たかぎファンクラブ（仮称）の創設</p> <p>ケ ベリー&amp;ゴーを用いた商品開発 / コ 古民家を利用した宿泊体験</p> <p>サ 観光農業の規模拡大による集客アップ</p> <p>B 観光拠点づくり</p> <p>ア 観光事業を担う団体の設立支援</p> <p>イ NPO法人たかぎへの支援</p> <p>C 情報発信</p> <p>ア 村出身者を通じた情報発信、収集</p> <p>イ ホームページの充実（SNSの活用）</p> <p>ウ 都市部とのイベント、アンテナショップを活用した村の魅力発信</p> <p>D 住民意識の向上</p> <p>ア 村民のおもてなしの心の醸成</p> <p>イ 観光ボランティアの育成</p> <p>ウ 活性化団体の自立支援</p> <p>②広域連携</p> <p>A 広域連携による観光の推進</p> <p>ア 広域圏での観光ツアーのメニュー化（高価格・高品質）</p> <p>イ 近隣市町村の連携によるイベントの開催</p> <p>ウ 三遠南信地域の観光資源の共有</p> <p>エ 村内、飯伊の伝統芸能など文化遺産の広域的資源としての活用</p> <p>B インバウンド施策</p> <p>ア 宿泊施設とのタイアップによる国内外からの集客</p> <p>イ 外国人観光客を受け入れる体制づくり</p>
-----	---

## 2. 指標の推移

成果	指標名	活性化団体集客数							単位	人
	説明	活性化団体の集客数及び交流センター来客数								
		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	
	実績値	69,318	9,697	12,618	24,941				80,000	
活動	指標名	交流センターホームページ閲覧数							単位	回
	説明	ホームページ閲覧数								
		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	
	実績値	115,758	48,553	57,690	61,554				150,000	
	指標名								単位	
	説明									
		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	
	実績値									
	指標名								単位	
	説明									
		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	
	実績値									
	指標名								単位	
	説明									
		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	
	実績値									
	指標名								単位	
	説明									
		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	
	実績値									

### 3.総合評価と今後の方向性

総合評価	△ あまり達成できていない
	判断理由 くりん草祭りはコロナの蔓延期から外れたことにより実施できたが、自粛傾向の為コロナ前までは回復しなかった。いちご狩りは実施できたがコロナの休止期間中に従前の実施団体の考え方の変更などにより6法人に減少した。来村者数は昨年と同様に回復したが目標値の30%程度、また、ホームページの閲覧数も目標値の1/3程度のため「あまり達成できていない」とした。
今後の方向性	
	コメント コロナの自粛期間中に活動形態が変化した団体等もあり単純な活動再開とならない傾向がある。これを契機に見直しを図るなど活性化の方法を研究、検討していく。 情報発信についてもSNSの活用、内容及び更新頻度等を検討していく。
審議会委員意見	
	コメント

### 4.投入コスト

(単位:千円)

	平成31年度決算額	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度予算額
事業費	6,167	7,306	3,391	12,512	4,198

### <<施策を構成する事務事業>>

(単位:千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和4年度決算額	
1	交流研修センター管理運営経費	産業振興課 商工観光係	12,028	2:継続
2	観光振興経費	産業振興課 商工観光係	484	2:継続



### 3.総合評価と今後の方向性

総合評価	○ 概ね計画どおり
	判断理由 小学生の検定合格率が昨年度より上昇し、高水準を維持している。一方、中学生の検定合格率は減少したが、漢字検定等で高い級に挑戦する生徒が上昇したことに起因するため、学習意欲は着実に向上している。第一小第二小間の遠隔は「遠隔合同授業（教科学習）」から合同行事の事前事後の「遠隔学習」や交流を目的とした「遠隔交流」がメインとなった。自宅とのオンライン学習や別室へのオンライン配信など、遠隔合同授業以外の遠隔学習が多く行われるようになった。
今後の方向性	コメント ALT及び外国語支援員の継続雇用による（保）小中一貫外国語教育の推進、一人一台端末とクラウド環境を活用した新しい遠隔学習の方法の研究に引き続き取り組んでいく。
	コメント
審議会委員意見	
	コメント

### 4.投入コスト

(単位:千円)

	平成31年度決算額	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度予算額
事業費	199,413	253,729	144,950	148,673	171,055

### <<施策を構成する事務事業>>

(単位:千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和4年度決算額	
1	教員住宅維持管理経費	教育委員会 子ども教育係	31	2:継続
2	教育委員会経費	教育委員会 子ども教育係	1,470	2:継続
3	教育委員会事務局一般経費	教育委員会 子ども教育係	18,052	2:継続
4	教育関係事業補助金	教育委員会 子ども教育係	1,154	2:継続
5	要・準要保護児童生徒援助費	教育委員会 子ども教育係	2,881	2:継続
6	特別支援教育就学奨励費	教育委員会 子ども教育係	1,081	2:継続
7	ICT活用教育関係経費	教育委員会 子ども教育係	8,454	2:継続
8	外国青年招致事業	教育委員会 子ども教育係	1,337	2:継続
9	調理場管理運営経費	教育委員会 子ども教育係	46,542	2:継続
10	小中学生入学祝品支給事業	教育委員会 子ども教育係	3,399	2:継続
11	第一小学校管理経費	教育委員会 第一小学校	19,104	2:継続
12	第一小学校教育振興費	教育委員会 第一小学校	3,140	2:継続
13	第二小学校管理経費	教育委員会 第二小学校	13,517	2:継続
14	第二小学校教育振興費	教育委員会 第二小学校	1,195	2:継続
15	中学校管理経費	教育委員会 中学校	23,446	2:継続
16	中学校教育振興費	教育委員会 中学校	3,870	2:継続



### 3.総合評価と今後の方向性

総合評価	△ あまり達成できていない
	判断理由 公民館活動に参加している割合は、ほぼ横ばいである。公民館クラブについては、新規サークルの登録が1件あった。図書館への来館者数は、新型コロナ感染症の拡大により、前年度より約2,000人減少した。4～12月の来館者の減少が大きい。
今後の方向性	
	コメント 今年度より公民館運営審議会において公民館のあり方検討を開始。今の社会にあった公民館について、令和5年度中に結論を出す。 図書館については幼児・小学生・子育て世代を対象とした企画、SNS等を活用した周知により、多くの方に図書館を利用いただけるよう努める。
審議会委員意見	
	コメント

### 4.投入コスト

(単位:千円)

	平成31年度決算額	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度予算額
事業費	10,670	16,492	10,299	13,810	14,726

### <<施策を構成する事務事業>>

(単位:千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和4年度決算額	
1	福祉センター管理経費	教育委員会 社会教育係	4,677	2:継続
2	社会教育総務一般経費	教育委員会 社会教育係	458	2:継続
3	社会教育施設維持管理経費	教育委員会 社会教育係	6,702	2:継続
4	公民館運営経費	教育委員会 社会教育係	1,973	2:継続



### 3.総合評価と今後の方向性

総合評価	○ 概ね計画どおり
	判断理由 学校ではスクールカウンセラー、臨床心理士による相談、保育園では発達相談員、発達センターひまわりの療育コーディネーターによる巡回を実施。悩みを抱えている保護者、本人への寄り添う支援を行うことができた。不登校傾向にあった子どもたちの登校に繋がっているため、引き続き、子ども達が学校に通いやすくなるために環境整備を行っていく。
今後の方向性	
	コメント 教委、学校、児童相談所、スクールソーシャルワーカー、社協等と学校や家庭での生活の様子を情報共有し連携を取りながら、多様化するニーズの把握に努め、必要な支援の充実を図る。発達面でフォローが必要な児童が増える中での、常勤的な臨床心理士等専門職員の配置検討。 不登校の児童生徒の学校以外の居場所について、社協と連携し、開設に向け準備を進めている。
審議会委員意見	
	コメント

### 4.投入コスト

(単位:千円)

	平成31年度決算額	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度予算額
事業費	727	1,000	792	822	3,831

### <<施策を構成する事務事業>>

(単位:千円)

No	事務事業名	担当所属		事務事業評価結果	
				総事業費	今後の方向性
				令和4年度決算額	
1	児童福祉一般経費	保健福祉課	福祉係	303	2:継続
2	子育て支援事業	教育委員会	子ども教育係	519	2:継続



### 3.総合評価と今後の方向性

総合評価	△ あまり達成できていない
	判断理由 コロナ感染症に伴う行動制限の影響により公民館主催のスポーツ大会は屋外競技しか実施できなかったことから前年を下回る参加者となった。大規模イベントは出来なかったものの村民アンケートの結果ではスポーツ実施率の向上が見られることから、コロナの影響を受けない形でスポーツを実施しているものと考えられる。
今後の方向性	
	コメント 公民館あり方検討を踏まえ、ニュースポーツの実施など誰でも気軽に参加できるきっかけづくりや、村内スポーツ関連団体や福祉部門と連携をとりながら身近にある施設を利用するなどスポーツに取り組める環境づくりを進める。
審議会委員意見	
	コメント

### 4.投入コスト

(単位:千円)

	平成31年度決算額	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度予算額
事業費	34,449	36,969	23,063	62,307	32,393

### <<施策を構成する事務事業>>

(単位:千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和4年度決算額	
1	保健体育運営経費	教育委員会 社会教育係	1,062	2:継続
2	保健体育関係事業補助金	教育委員会 社会教育係	502	2:継続
3	保健体育施設管理経費	教育委員会 社会教育係	55,481	2:継続
4	多機能型施設関係経費	教育委員会 社会教育係	5,262	2:継続



### 3.総合評価と今後の方向性

総合評価	△ あまり達成できていない
	判断理由 棕鳩十記念館の来館者数は、前年度より約280人増加した。コロナ禍以前（約800人）に戻りつつある。本年度は開館30周年記念行事として原画展、ギャラリートーク等を実施。 資料館について、資料館だよりの発行や学校での授業等の実施により、子どもたちの歴史への興味・関心を高めた。また、今年度から来年度にかけて地区のお祭りや水路等の資料に関する調査を実施し、地域の資料の保管に努めている。
今後の方向性	
	コメント 記念館・図書館は、夏期講座、読書感想文コンクール、夕やけ祭等を通して、多くの方に棕鳩十について興味をもっていたできるようにする。 資料館はイベントに合わせた企画展、子どもに向けた学習会、出前授業、月1回の資料館だよりの発行を継続していく。地域の資料調査に合わせ、伝統芸能の記録・保存についても投げかけ等を行っていく。
審議会委員意見	
	コメント

### 4.投入コスト

(単位:千円)

	平成31年度決算額	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度予算額
事業費	16,290	13,945	12,782	18,223	23,323

### <<施策を構成する事務事業>>

(単位:千円)

No	事務事業名	担当所属		事務事業評価結果	
				総事業費	今後の方向性
				令和4年度決算額	
1	文化財保護一般経費	教育委員会	社会教育係	622	2:継続
2	歴史民俗資料館管理運営経費	教育委員会	社会教育係	583	2:継続
3	埋蔵文化財発掘経費	教育委員会	社会教育係	1	2:継続
4	棕記念館図書館運営経費	教育委員会	社会教育係	17,017	2:継続

# 令和5年度 施策評価シート

(令和4年度実績)

基本目標	05	教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育む
施策	06	人権尊重の推進
担当	主担当課	800500 教育委員会・社会教育係
	関連部門	

## 1. 施策の概要

施策	<p>①人権を尊重し、差別のない地域をつくる</p> <p>A いじめや差別のない思いやりある村づくり</p> <p>ア 人権教育の推進</p> <p>イ 差別、偏見に関する学習会の実施</p> <p>ウ 人権相談虐待相談窓口の周知</p> <p>エ いじめ・虐待等未然防止の啓発</p> <p>オ 地域、学校、福祉施設との交流事業の推進</p> <p>カ インターネット（SNS等）による人権侵害について学ぶ講演会の開催</p> <p>キ 世代間交流事業の推進</p> <p>B 平和教育の推進</p> <p>ア 村民を対象とした平和学習会の開催</p> <p>イ 中学生を対象とした満蒙開拓平和記念館等地域の戦争遺跡から学ぶ平和教育</p> <p>ウ 小中学校での人権学習講演会の実施</p> <p>エ 世界における戦争平和や人権について学ぶ講演会の開催</p>
----	---

## 2. 指標の推移

成果	指標名	人権平和学習会等参加者数							単位	人
	説明	平和学習会・満蒙開拓平和記念館・講演会等								
		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	
	実績値	226	16	354	322				260	
活動	指標名	特別相談窓口設置件数							単位	件
	説明	人権擁護委員実施								
		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	
	実績値	1	1	1	2				1	
活動	指標名	人権平和学習会等実施回数							単位	回
	説明	平和学習会・満蒙開拓平和記念館・講演会等								
		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	
	実績値	5	1	3	3				6	
	指標名								単位	
	説明									
		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	
	実績値									
	指標名								単位	
	説明									
		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	
	実績値									
	指標名								単位	
	説明									
		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	
	実績値									

### 3.総合評価と今後の方向性

総合評価	○ 概ね計画どおり
	判断理由 中学生を対象にした満蒙開拓記念館訪問事業を実施することができた。人権・平和講演会では村出身の市瀬卓さんを講師に迎え世界情勢から平和について学ぶことができた。また、映画「ちむりぐさ」の上映により人権について身近なところに潜んでいることを改めて学ぶ機会となった。
今後の方向性	
	コメント 引き続き多くの方に平和・人権に関する学習の機会を提供していきたい。
審議会委員意見	
	コメント

### 4.投入コスト

(単位:千円)

	平成31年度決算額	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度予算額
事業費	1,699	46	39	282	321

### <<施策を構成する事務事業>>

(単位:千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和4年度決算額	
1	人権・平和関係経費	教育委員会 社会教育係	282	2:継続



### 3.総合評価と今後の方向性

総合評価	○ 概ね計画どおり
	判断理由 ・子育てひろばは、利用者の利用満足度は高いため引き続きニーズを確認しながらイベントの充実を図りたい。また出生数の減少や未滿保育の増加により、子育てひろばの利用者は減っているが、施設未利用者へ働きかけを行い利用へ繋げたい。 ・出生者数は減少しているが未滿保育の希望は高い傾向にある。保護者の希望に添えるように保育士の確保に努めた。支援を必要としている家庭が増えている。研修等に参加し保育士のスキルアップに努めた。
今後の方向性	
	コメント ・子育て世代包括支援センター（母子保健）と子ども家庭総合支援拠点（児童福祉）を一体的に支援を行うため、令和6年度中に「こども家庭センター」の設置を予定している。 ・保育士の業務の負担を軽減するため、業務のICT化を図っていく。
審議会委員意見	
	コメント

### 4.投入コスト

(単位:千円)

	平成31年度決算額	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度予算額
事業費	67,159	82,328	557,124	1,349,719	137,202

### <<施策を構成する事務事業>>

(単位:千円)

No	事務事業名	担当所属		事務事業評価結果	
				総事業費	今後の方向性
				令和4年度決算額	
1	子ども・子育て支援事業	保健福祉課	福祉係	4	2:継続
2	病児・病後児保育事業	教育委員会	子ども教育係	19	2:継続
3	保育所広域入所事業	教育委員会	子ども教育係	19,221	2:継続
4	保育所関係経費	教育委員会	子ども教育係	9,809	2:継続
5	中央保育園運営経費	教育委員会	子ども教育係	11,093	5:終了
6	南保育園運営経費	教育委員会	子ども教育係	5,148	2:継続
7	こども学遊館管理運営経費	教育委員会	子ども教育係	1,261	2:継続
8	児童クラブ事業	教育委員会	子ども教育係	9,284	2:継続
9	放課後子ども教室事業	教育委員会	子ども教育係	393	2:継続
10	地域子育て支援拠点事業	教育委員会	子ども教育係	3,534	2:継続
11	地域未来塾事業	教育委員会	子ども教育係	567	2:継続
12	統合保育所関係経費	教育委員会	子ども教育係	633,948	5:終了
13	北保育園運営経費	教育委員会	子ども教育係	10,396	5:終了

# 令和 5年度 施策評価シート

(令和 4年度実績)

基本目標	06	行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
施策	01	協働のむらづくりの推進
担当	主担当課	400101 企画財政課・企画財政係・企画財政係
	関連部門	

## 1. 施策の概要

施 策	<p>①協働による地域活性化の推進</p> <p>A 活性化団体の支援</p> <p>ア 活性化創造支援金制度の活用 / イ 活性化団体の連携強化</p> <p>ウ 活性化団体の拠点づくりと育成支援</p> <p>B ボランティアの育成・活用</p> <p>ア ボランティアセンターの活用</p> <p>C 村への愛着を高める機運の醸成</p> <p>ア ふるさと祭り・文化祭の開催 / イ 協働によるイベントの開催</p> <p>ウ 環境美化、花いっぱい運動の推進 / エ 地域行事やイベント再開の支援</p> <p>②村民の行政参画機会の確保</p> <p>A 村民の行政参画</p> <p>ア 村民意識調査の実施 / イ 地区計画の策定</p> <p>ウ U I J ターン推進事業の実施 / エ 行政評価への住民参加</p> <p>オ シニア世代の社会参加 / カ 外国人の社会参加への支援</p> <p>キ 若年世代のむらづくりへの参画</p> <p>B 情報発信による行政参画</p> <p>ア 情報誌やHP、いちごチャンネル等による情報発信</p> <p>イ 発信と受信の双方向による情報伝達の強化</p> <p>ウ パブリックコメントの実施</p> <p>③自治会活動の推進</p> <p>A 自治会活動の支援</p> <p>ア 自治振興交付金の交付 / イ 区長会、区会連絡会の開催</p> <p>ウ 地区担当職員を活用</p> <p>④協働によるSDG sの推進</p> <p>A SDG s 推進事業</p> <p>ア SDG s の啓発 / イ SDG s 推進組織の設置</p>
-----	--

## 2. 指標の推移

成果	指標名	ボランティア活動参加率							単位	%
	説明	村民意識調査で「ボランティアをしている」と回答した率								
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値	27	25.2	24.3	27.2				30	
活動	指標名	ボランティアセンターが把握するボランティア活動							単位	日
	説明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値	237	184	218	250				300	
活動	指標名	ボランティアセンターが把握するボランティア活動							単位	人
	説明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値	1,573	737	948	1,035				1,600	
活動	指標名	喬木ふるさとnet.登録数							単位	人
	説明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値	290	288	304	290				400	
	指標名								単位	
	説明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値									
	指標名								単位	
	説明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値									
	指標名								単位	
	説明									
		平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	最終目標値	
	実績値									

### 3.総合評価と今後の方向性

総合評価	<b>X 達成できていない</b>
	判断理由 ○4指標のうち何れの指標についても、目標値を達成できなかった。 ○コロナの影響により減少していたボランティア活動は、令和4年度から回復傾向にあるが、活動指標の目標値は達成できなかった。
今後の方向性	
	コメント ○ボランティアセンターとの連携によりボランティア意識の醸成を図る取組を行うとともに、SDGsなど新たな課題への協働の取組を進めることにより、多様な担い手による村づくりを推進する必要がある。 ○アフターコロナにおける協働による村づくりの在り方、事業の取組について検討する必要がある。
審議会委員意見	
	コメント

### 4.投入コスト

(単位:千円)

	平成31年度決算額	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度予算額
事業費	124,665	125,122	121,483	135,739	135,988

### <<施策を構成する事務事業>>

(単位:千円)

No	事務事業名	担当所属		事務事業評価結果	
				総事業費	今後の方向性
				令和4年度決算額	
1	議会一般管理費	議会事務局	議会事務局	3,343	2:継続
2	議員人件費	議会事務局	議会事務局	36,749	2:継続
3	選挙管理委員会経費	議会事務局	議会事務局	184	2:継続
4	選挙啓発経費	議会事務局	議会事務局	0	2:継続
5	参議院議員通常選挙執行経費	議会事務局	議会事務局	6,404	2:継続
6	長野県知事選挙執行経費	議会事務局	議会事務局	5,207	2:継続
7	県議会議員一般選挙費	議会事務局	議会事務局	1,374	2:継続
8	文化祭・ふるさと祭り事業	総務課	総務危機管理係	1,913	6:廃止
9	庁内情報機器関連経費	総務課	情報統計係	49,746	3:改善
10	広報一般経費	総務課	情報統計係	2,669	3:改善
11	統計一般経費	総務課	情報統計係	158	2:継続
12	むらづくり推進経費	企画財政課	企画財政係	18,194	2:継続
13	阿島傘プロジェクト推進経費	企画財政課	企画財政係	0	2:継続
14	ふるさと会事業	産業振興課	商工観光係	357	2:継続
15	地域活性化関連事業補助金	産業振興課	商工観光係	9,441	2:継続



### 3.総合評価と今後の方向性

総合評価	<b>X 達成できていない</b>
	判断理由 ○2指標のうち何れの指標についても目標値を達成できなかった。 ○自治会加入率は減少基調が続いており、自治会活動に参加したいと回答する村民の割合も、4年連続で減少している。また、村民意識調査で地区での役割や活動に負担を感じる回答が約7割となっている。
今後の方向性	
	コメント ○地域コミュニティの推進は村づくりを進める上で重要であるため、地区の役員等の負担軽減や村と地区の役割分担の在り方等について、地区と共に検討し、時代にあった地域コミュニティを模索し、推進する必要がある。 ○山間地区では区組織の維持も困難になっており、少子高齢地区、人口減少地区の在り方の検討や支援を行う必要がある。 ○アフターコロナの地域コミュニティ推進のあり方を検討していく必要がある。
審議会委員意見	
	コメント

### 4.投入コスト

(単位:千円)

	平成31年度決算額	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度予算額
事業費	3,694	10,303	3,197	2,731	7,544

### <<施策を構成する事務事業>>

(単位:千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和4年度決算額	
1	地域コミュニティ推進事業	総務課 総務危機管理係	299	2:継続
2	企画財政一般経費	企画財政課 企画財政係	2,432	2:継続



### 3.総合評価と今後の方向性

総合評価	<b>X 達成できていない</b>
	判断理由 「成果指標」が目標値に届いておらず、さらに前年度より全て下がったため「達成できていない」とした。
今後の方向性	
	コメント 人口減少下における自主財源の確保は課題であり、人口対策を進めながら、ふるさと納税や多様な収納機会の確保による収納率の向上により、自主財源の確保に努める。歳出においては、引き続きPDCA（計画、実行、評価、改善）サイクルによる施策・事業の改善に取り組む。
審議会委員意見	
	コメント

### 4.投入コスト

(単位:千円)

	平成31年度決算額	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度予算額
事業費	722,102	875,440	983,937	536,033	576,800

### <<施策を構成する事務事業>>

(単位:千円)

No	事務事業名	担当所属		事務事業評価結果	
				総事業費	今後の方向性
				令和4年度決算額	
1	監査委員関係経費	議会事務局	議会事務局	669	2:継続
2	庶務事務経費	総務課	総務危機管理係	27,799	2:継続
3	庁用事務管理経費	総務課	総務危機管理係	12,546	2:継続
4	交際費一般経費	総務課	総務危機管理係	230	2:継続
5	公用車維持管理経費	総務課	総務危機管理係	9,695	2:継続
6	庁舎管理経費	総務課	総務危機管理係	15,547	2:継続
7	会計一般経費	住民窓口課	会計係	791	2:継続
8	税務一般経費	住民窓口課	税務係	588	2:継続
9	徴税賦課事務経費	住民窓口課	税務係	22,814	2:継続
10	地域おこし協力隊事業	企画財政課	企画財政係	10,749	2:継続
11	企画財政システム関連経費	企画財政課	企画財政係	2,986	2:継続
12	下伊那北部総合事務組合関係経費	企画財政課	企画財政係	6,517	2:継続
13	財政調整基金等管理経費	企画財政課	企画財政係	27,704	2:継続
14	総合計画関係経費	企画財政課	企画財政係	163	2:継続
15	借入金元金償還経費	企画財政課	企画財政係	323,944	2:継続
16	借入金利子償還経費	企画財政課	企画財政係	4,259	2:継続
17	一時借入金利子償還経費	企画財政課	企画財政係	0	2:継続
18	予備費	企画財政課	企画財政係	0	2:継続
19	ふるさと納税関係経費	産業振興課	商工観光係	69,032	2:継続

# 令和5年度 施策評価シート

(令和4年度実績)

基本目標	06	行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
施策	04	男女共同参画の推進
担当	主担当課	400101 企画財政課・企画財政係・企画財政係
	関連部門	

## 1. 施策の概要

施 策	<p>①男女共同参画計画の着実な推進</p> <p>A 自治会・各種団体などにおける男女共同参画の推進</p> <p>ア 各種委員会等で女性枠を設置し、女性登用について数値目標を掲げ推進</p> <p>イ 自治会等意思決定の場へ女性が参画できる仕組みづくり</p> <p>B 女性の活躍推進</p> <p>ア 女性リーダーやロールモデルとなる女性の活躍推進</p> <p>イ 企業等に対する女性登用やワークライフバランスの啓発・支援</p> <p>ウ 女性活躍推進委員会立ち上げの検討</p> <p>C 男女共同参画計画の推進と次期計画の策定</p> <p>ア 男女共同参画推進委員会の開催</p> <p>イ 次期男女共同参画計画の策定</p> <p>②男女が互いに支え合う意識づくり</p> <p>A 啓発活動の推進</p> <p>ア 意識啓発イベント・広報の実施</p> <p>イ イクメン・カジメンの推進</p> <p>③ワークライフバランスの推進</p> <p>A 仕事、家庭、地域生活が両立できる環境づくり</p> <p>ア 子育て支援・福祉サービス等の充実</p> <p>イ テレワーク普及等による多様で柔軟な働き方の提案</p> <p>④人権の尊重</p> <p>A DV・ハラスメント等防止対策及び人権教育の推進</p> <p>ア 相談窓口の周知</p> <p>イ ハラスメント防止対策</p> <p>ウ セクシュアル・マイノリティ等に関する人権教育</p>
-----	---

## 2. 指標の推移

成果	指標名	議会、地域に関する役職・役員における女性の割合							単位	%
	説明									
	実績値	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	20
成果	指標名	主要な審議会、委員会等における女性委員の割合							単位	%
	説明									
	実績値	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	30
活動	指標名	意識啓発イベント数							単位	回
	説明									
	実績値	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	1
活動	指標名	広報活動実施回数							単位	回
	説明									
	実績値	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	3
	指標名								単位	
	説明									
	実績値	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	
	指標名								単位	
	説明									
	実績値	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	
	指標名								単位	
	説明									
	実績値	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値	

### 3.総合評価と今後の方向性

総合評価	△ あまり達成できていない
	判断理由 毎年講演会等のイベントは実施しているものの、各種審議会等における女性委員の割合は改善されないまま、ほぼ横ばいで推移しており、目標値には達していない。意思決定機関である自治会等における女性委員の割合は依然として低いままである。
今後の方向性	
	コメント 男女共同参画の推進は人口減少社会において担い手の確保を図るためにも必要である。女性を含めた誰もが参加しやすい地域づくりが求められるなか、啓発活動の見直し、女性枠の設置の検討等行いながら取り組んでいきたい。また、策定した男女共同参画計画の周知に注力していく。
審議会委員意見	
	コメント

### 4.投入コスト

(単位:千円)

	平成31年度決算額	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度予算額
事業費	114	95	80	274	290

### <<施策を構成する事務事業>>

(単位:千円)

No	事務事業名	担当所属	事務事業評価結果	
			総事業費	今後の方向性
			令和4年度決算額	
1	男女共同参画活動費	企画財政課 企画財政係	274	2:継続